

☆広島城☆郷土資料館☆文化財課 ボランティア

ひろしま歴史探検隊 ニュース

第73号(2013年4月)

◆ボランティアってなあに? ~「誰か」のために&「自分」のために~

4月は新たな始まりの季節です。「ひろしま歴史探検隊」の活動も今年で7年目を迎えます。2月のボランティア説明会をきっかけにご登録いただいた方々、また引き続き活動を継続してくださった方々、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

ここで改めて、ボランティアについて考えてみたいと思います。ボランティア活動は、日本では長い間「奉仕活動」と訳されてきました。このため、「自分を犠牲にして困っている人を助けること」といったイメージが定着してしまいました。しかし、ボランティアの語源は古典ラテン語の「VOLVO(ウォロ)」(「意志」「喜んで~する」という意味)で、本来は「自発的」に行う「社会的な活動」を意味しています。最も大事なことは、ボランティアは「誰かのためであると同時に、自分自身のための活動である」ということなのです。

ボランティアのみなさんには、まず自分自身が楽しみ、学ぶために研修や活動に参加していただき、そこで得た知識や技術の成果を、各施設の事業や地域の活動で活かしていただきたいと思います。広島市の歴史や文化財の魅力を一緒に発信していきましょう！(文化財課 田原)



「埴輪作り」指導の様子(文化財課)



城内ガイドの様子(広島城)



「洗濯板体験」指導の様子(郷土資料館)

※4月以降は同封の名札をご使用ください。現在お使いの名札は、最寄りの施設へご返却ください。
ご協力よろしくお願いいたします。

◆小学校へ出張授業に行ってみませんか？～文化財課～



子どもたちの豊かな感性で、個性あふれる埴輪ができます。

4月になると、文化財課には小学校から続々と出張授業の依頼がきます。出張授業は、小学校6年生から始まる歴史の授業にあわせて、文化財課職員とボランティアが学校へ出向き、周辺の遺跡から出土した考古資料の紹介、古代の技法によるものづくりや古代体験の指導を行うものです。子どもたちと触れ合いながら、私たちも子

どもたちから多くの刺激を受けることができるこの活動は、文化財課で人気の高い活動の一つです。

ボランティアの募集は、「ひろしま歴史探検隊ニュース」や文化財課のホームページ「ひろしまWEB博物館」などでお知らせしますが、続々と入ってくる依頼の全てを掲載することはできません。

そこで、「出張授業にぜひ参加してみたい！」という方には、ニュースやホームページで紹介しきれない出張授業の予定を優先的にEメールでお知らせいたします。メールが利用できない方はご相談ください。また、初めての方は、まずは見学から始めていただいても構いません。

出張授業予定の連絡を希望される方は、電話または新たに開設した**研修・事業の申込用メールアドレス**(vol@mogurin.or.jp)あてに、ご連絡ください！（文化財課 田原）

◆4月の研修会「古代のものづくり 土器&埴輪」～文化財課～

4月の研修会は、文化財課で古代のものづくりを行います。内容は4月18日(木)「弥生土器」、19日(金)「人物埴輪」で、時間はいずれも午前10時から正午までです。

今回は焼成不要の粘土を使い、古代の技法で土器と埴輪を製作します。イメージ通りの形にするのは意外と難しく、古代の人々の技術の高さを実感することができます。特に、出張授業のボランティアを希望される方は、是非一度作ってみてください。実際に作ってみることで難しい点や注意すべき点など、指導のポイントをつかんでいただくことができますと思います。

各日とも材料費（粘土 500g）として 150 円が必要です。参加を希望される方は、事前に文化財課までご連絡ください。お待ちしております！（文化財課 田原）



昨年の土器作り研修の様子

◆ご家庭で古代米を育ててみませんか？～文化財課～



文化財課で一昨年から取り組んでいる古代米のバケツ栽培ですが、今年も引き続き、文化財課で栽培を行います。今年はバケツ栽培に関する研修は予定しておりませんが、希望するボランティアの方には種籾をお配りしますので、是非ご家庭でチャレンジしていただければと思います。

古代米は昔の稲が持っていたと考えられる特徴を残す品種で、赤米などの有色米や香り米などがあります。文化財課が取り組むのは有色米の赤米・紫黒米・緑米で、いずれも栄養価が高く、白米に混ぜて炊くこと

で食感と色を楽しむことができます。バケツ栽培に必要なものは、バケツや発砲スチロール箱、土（園芸用で可）、肥料などです。種籾の配布は4月19日（金）までです。事前に連絡のうえ、文化財課にお越しください。栽培方法は、種籾をお渡しする際に説明いたします。今年は、同封のチラシの事業も初めて開催しますので、興味のある方はあわせてご検討ください！（文化財課 田原）

◆フラワーフェスティバルに参加してみませんか？～郷土資料館

いつの間にかゴールデンウィークが近づいてきています。ゴールデンウィークといえば、広島を代表する祭り「フラワーフェスティバル」ですね！郷土資料館は、例年5月3日から5日まで、フラワーフェスティバルにおいて、工作「からくり鯉のぼり作り」を出展しています。からくり鯉のぼりは、小さな子どもでも簡単に出来て、しかもとっても喜ぶおもちゃです。毎年、多くの子どもたちが参加しています。



去年の様子。たくさんの子供たちで賑わっています。

この「からくり鯉のぼり作り」の指導をしてくださるボランティアさんを募集します。郷土資料館や学校とは違った雰囲気の中で活動したら、新たな発見があるかも！？ 出展時間は正午から午後5時まで、フラワーフェスティバルの会場で現地集合・解散になります。一日だけ、あるいは一部の時間だけでも構いませんので、是非担当までご連絡をお願いします。（郷土資料館 本田）

募集しま～す！

1 研修会のご案内

※事前に担当施設にご連絡ください。

日時	事業名	内容	会場（担当施設）
4/18(木) 10:00～12:00	◇ボランティア研修会◇ 弥生土器づくり	詳しくは2ページをご覧ください。 ※材料費:150円(粘土500g)	文化財課
4/19(金) 10:00～12:00	◇ボランティア研修会◇ 人物埴輪づくり	詳しくは2ページをご覧ください。 ※材料費:150円(粘土500g)	文化財課
4/27(土) 10:00～12:00	■定例会■ ◎企画展解説 ◎城内ガイド	■10:00～10:45■ 「広島城下絵屏風の338人と14匹」について 前野学芸員の展示解説 ■10:45～12:00■ 興味のある城内スポットでガイドをしてください。	広島城 (第4層に集合)

2 事業のご案内

※事前に担当施設にご連絡ください。

日時	事業名	内容	人数	会場（担当施設）
都合のよい日に	いつでもどこでもガイド	4月は、春休み・GWと多くの入館者が予想されますので、ぜひガイドをお願いします。(ただし、5・14・20日は観光ボランティアガイド活動日のため、ひろしま歴史探検隊員のガイドは行いません)	制限 無	広島城
4/27(土) 13:00～15:00	かしわもち作り	かしわもち作りの指導	5人 程度	郷土資料館
4/29(祝・月) 9:00～16:00	文化財課・安佐動物公園 共催イベント 鹿角ストラップ作り	鹿角を使ったストラップ作りの指導 ※一部の時間だけでも構いません	8人 程度	安佐動物公園 (文化財課)
5/3(祝・金)～ 5/5(祝・日) 12:00～17:00	フラワーフェスティバル出展 からくり鯉のぼりづくり	鯉がはねながらのぼっていくおもちゃ作りの指導 ※一部の時間だけでも構いません	各日 7人 程度	フラワーフェスティバル会場 (郷土資料館)
5/3(祝・金)～ 5/5(祝・日) ①11:00～ ②14:00～	子ども向け展示ガイド (各回約15分)	企画展「広島城下絵屏風の338人と14匹」をクイズ形式で紹介する子ども向け展示ガイドの補助 ※いずれか1日だけの参加で構いません	各日 5人 程度	広島城
5/11(土) 9:00～12:00 雨天の場合 翌5/12(日)	歩いて作ろうMYびょうぶ	城下絵屏風に描かれた場所の一部を歩く小中学生とその保護者のフィールドワークとミニ屏風づくりの補助 ※雨天順延でも来られる方	3人 程度	広島城
5/25(土) 9:00～16:00 雨天の場合 5/26(日)	フィールドワーク 極楽寺山(693m)に のぼろう	健脚者向けハイキングの運営補助。約14km(登山道含む)を歩きます。 ※雨天順延でも来られる方 【集合場所】広電楽々園駅 【解散場所】坪井公民館	2人	極楽寺山 (文化財課)

広島城

担当/山縣、大室

TEL 082-221-7512 FAX 082-221-7519

メールアドレス 山縣 yamagata@rijo-castle.jp

ホームページ <http://www.rijo-castle.jp>

郷土資料館

担当/本田、後藤

TEL 082-253-6771 FAX 082-253-6772

メールアドレス kyodo@cf.city.hiroshima.jp

ホームページ <http://www.cf.city.hiroshima.jp/kyodo/>

文化財

担当/田原、荒川

TEL 082-568-6511 FAX 082-568-6513

メールアドレス 研修・事業の申込 volo@mogurin.or.jp

ホームページ <http://www.mogurin.or.jp>

田原 taha@mogurin.or.jp